

報道機関各位

市長政策室政策企画課



地方創生の先進的取り組みとして高評価 長岡市の子育て支援が地方創生交付金事業に採択

長岡市の「子育ての駅」を拠点とする子育て支援事業が、10月27日、内閣府の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に採択されました。

この交付金事業は、先進的な地域活性化事業に取り組む自治体に交付されるもので、このたび全国で710の事業（県内11）が採択されました。なかでも長岡の取り組みは高く評価され、地方創生の先進的事業の42事業（県内2）のひとつに選ばれました。

市は、長岡リジュベネーション～長岡若返り戦略～で示した地方創生の取り組みを着実に進めていきます。

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）上乗せ交付金の概要

【国の採択基準】

まち・ひと・しごとの創生に向けた政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）の観点により、地方公共団体において参考となる先駆性を基準として評価を行い、選定。

【採択された事業】

- (1) 名称 「子育ての駅」を拠点とする子育て支援事業
- (2) 交付予定額 5,000万円（総事業費 6,826万9千円）
※市町村への交付上限額は5,000万円
- (3) 事業概要 支所地域の子育て支援体制を強化するため、各地域に設置している「子育て支援センター」の機能を拡充して、全支所地域に地域版「子育ての駅」を整備。
 - 全ての子育ての駅に子育てコンシェルジュを配置
 - 中・高校生や高齢者など多世代が交流できる場づくり
 - スマートフォンなどでも見やすい情報発信
 - タニタと連携したメニュー開発など

※今回、採択された事業は、9月30日の市長記者会見のなかで追加補正予算案件として発表したものです。事業の詳細は会見資料NO.3をご覧ください。

問い合わせ：長岡市市長政策室政策企画課 中村
電話 0258-39-2204